

## 第23回 中山間地域振興特別委員会記録

日時：令和3年5月20日(木)

10時00分～10時25分

場所：全員協議会室

【出席者】 田畑委員長 布施副委員長  
川上委員 柳楽委員 ~~野藤委員~~ 上野委員 飛野委員 ~~永見委員~~

【議長団】

【委員外議員】

【執行部】

【事務局】 古森局長 大下書記

---

### 議 題

- 1 テーマ4「中山間地における安全・安心対策」について（提言に向けて）

- 2 その他

○次回開催 8月 24日(火) 10時 0分 全員協議会室

【議事の経過】

(開 議 10 時 00 分)

田畑委員長

ただいまより令和3年5月20日の委員会を開催する。本日は野藤委員、永見委員から欠席の連絡を受けている。6名の出席で定足数に達している。当初は5月19日か21日に津和野町へ視察の予定としていたが、津和野町の新庁舎移転の関係で視察日程の調整ができなかった。本来なら視察を受けて6月1日に委員会開催予定だったが、本日の開催となった。

前回22回委員会では提言書案について意見をいただき、修正したものを事前に確認いただいていると思う。また提言テーマについては事前提出いただいているので、決定していきたい。

では議題1に入る。

1. テーマ4「中山間地における安全・安心対策」について（提言に向けて）

田畑委員長

提言書について再修正したほうがよい点があれば、委員から意見を伺いたい。よろしく願います。

古森局長

以前の部分は見え消しとし、修正は赤字にしている。もし再修正があれば願います。

田畑委員長

修正部分は赤字で記載している。再修正する部分があれば意見を伺いたい。これでよろしいか。

( 「はい」という声あり )

では、赤字で修正してある内容で提出したい。よろしいか。

( 「はい」という声あり )

では、各委員から提出いただいた提言書のメインテーマについて決定していきたい。皆から提案いただいた中から一本に絞りたいが、資料は提出順になっている。上から順にこのメインテーマにした思いを述べていただきたい。

飛野委員

思いはないが、備えあれば憂いなしで。

柳楽委員

「中山間地における安全安心対策」というのがあるので、安全安心の中に命、またその財産を守るために、官民が一緒になって進めていくことが大事だと思ったので、こういう書き方をした。

田畑委員長

では私だが、「安心して暮らせる中山間地域を目指して」。これは中山間地域に限らず浜田市全体を見ても、安心して暮らせる地域をつくらねばならないということであり、特に今回は中山間地域の安心安全についての課題に取り組んでいるので、こういったメインテーマがよいのではないかという思いで書いた。

永見委員の提出案については、事務局は聞いていないか。

古森局長

はい。

田畑委員長

では飛ばして、布施副委員長。

布施副委員長

私のメインテーマの考え方として、地域活動そして相互扶助の協力が

あって初めていろいろな活動にして、地域が、地域づくりができていくということと、1番から3番までの提言の中で、語尾が「推進」という言葉で終わっているの、今はSDGsを取り入れていただきたいという思いで、「地域づくりの推進」と入れている。

冒頭は皆と同じで表現の仕方が違うだけで、最後は「持続可能な地域づくりの推進」という言葉を強調したいという思いでこれを入れた。

上野委員

最後に「安全対策について」と書いたが「の推進」にしないとおかしい。おわびして訂正する。このたび4月からまちづくりセンターができて、公民館や自治会やまちづくり推進委員会が集まって、地域の皆がそこへ集まるということで地域と行政とが一体となって安全安心対策の推進と、一体となった安全安心対策の推進ということで、何でも行政ではなく、皆で取り組んでいこうという意味で書いた。

川上委員

私はどうしても安心安全という部分については、してくれるものだという考えで皆おられるし、私もそうだったが、やはりこれは他人事ではなく自分のやるべきこととして進めていく必要があるのではないかという意味で、こういう形をつくった。

田畑委員長

野藤委員の分は布施副委員長から願います。

布施副委員長

自分も中山間地域振興特別委員会の委員としてやってきて、いろいろな問題があり、一人では解決できないから地域の皆の支えがあって推進できる。推進はするがその推進力が弱いということで、強化と組織との連携が必要だということで、このようなメインテーマを入れている。

最後の「推進」というのは、今まで提言した1から3までのくくりとしてこの言葉を入れたとのことである。

田畑委員長

委員皆の説明が終わった。これを一つに絞り、メインテーマを決定したい。皆の思いを言ってもらったが、いかがでしょうか。

川上委員

サブテーマが「何々に向けて」ということなので、向けるためのベースをここで言う必要があると考えている。それを生かせるテーマにしていれば。

布施副委員長

サブテーマで「安全安心対策に向けて」という言葉が入っているので、提言テーマの中で入れていけないことはないが、被らないもの考えたほうがよいのでは。皆結構「推進」という言葉を使っておられるので、語尾は「推進」で決まるのではと思うが、どうだろう。

川上委員

副委員長が言われたように、「推進」という言葉が入ってくる必要はあろうかと思うので、それでよいと思う。

田畑委員長

終わりは「推進」という言葉をつけて、頭はいかがでしょうか。

川上委員

サブテーマは「向けて」で、メインテーマが「推進」というなら、柳楽委員が書いている「命と財産を守る官民協働の地域づくりの推進」として、下のサブテーマに「安全安心に向けて」とすれば非常によいと思う。

田畑委員長

ほかの委員はどうだろうか。

上野委員 私もそれがよいと思ったのだが、中山間地においては最初により形でつくっても、だんだん高齢化が進み、それが持続していくか。最初だけよかったというようではいけないので、「持続」という言葉も入れたほうがよい。

布施副委員長 上野委員の提案も考慮すると、「命と財産を守る官民協働の持続可能な地域づくりの推進」ならどうだろうか。

田畑委員長 「命と財産を守る官民協働の持続可能な地域づくりの推進」でよろしいか。

柳楽委員 「官民協働による」がよい。

田畑委員長 それでよろしいか。

( 「はい」という声あり )

ではメインテーマは今言った「命と財産を守る官民協働による持続可能な地域づくりの推進」に決定したい。

以上で議題1を終わる。

## 2. その他

田畑委員長 その他、委員から何かあるか。

布施副委員長 本来は津和野町へ行って見識を深めよう、提言4へ向けてプラスアルファができるのではないかと思っていたが、こういう状況でできなくなった。今後当委員会がどういうスケジュールで閉じるかわからないが、今までやってきたメインテーマ1から4について、委員長を中心に回数も含めて出られた。その成果を我々は最終的に確認しなければいけないと思っている。

前回のテーマ3まで、取り組みをいろいろ聞いた。この提言4に向けて皆やるが、コロナの影響もあるが当委員会としてぜひここへ行きたいというところがもしあれば、行ってもよい気がしていた。

ただこれは情勢があって確定ではないので、もしそういうところがあればまた。実施するかはわからないが、正副委員長に言っていただけるとうれしい。局長、そういう募集をしておいてもよいだろうか。

田畑委員長 はい。その他あるか。

( 「なし」という声あり )

では事務局から、今後の流れについてお願いします。

古森局長 今日のところで提言のメインテーマ、それから内容の最終修正が確定したので、提言書の第4弾をまず正副委員長から議長へ報告してもらおう。その後、議長と委員長等から市長への提言書を出す。6月定例会議の最終日に第4弾に関する中間報告を、委員長から本会議でしてもらおう。

それから9月定例会議の最終日には、特別委員会として第1弾から第4弾までの総括の最終報告を委員長からしてもらおう。そういう流れを今のところ考えている。

田畑委員長 局長から説明があった。提言書第4弾についてから、特別委員会とし

- での総括報告を9月定例会議の最終日に行いたいと思っているので、よろしく願います。
- では今後の委員会のあり方についてだが、本日をもって4つの課題については、協議が全て終了した。委員の皆から10月の任期までの間にやってみたいことがあれば、また発表していただきたい。
- 川上委員 これまでせつかく1から4まで提言を出しているの、それについて実行可能なことがあったと思うので、それがどのような形になっているかもおきたいのだが。よろしければ執行部から報告をいただくことを、9月定例会議の前におきたいのだが。
- 古森局長 第3弾までの進捗は今年度やったが、それ以降ということか。
- 川上委員 それ以降も動いているし、第4弾も6月に出せば2、3か月あるので、何かしら動くと思う。それも含めて総括的にお話を伺いたい。
- 田畑委員長 どこまでできるかは別として、連絡は可能か。
- 古森局長 6月に提言書を出して、どの時期にそれをするか。
- 川上委員 最終的に当委員会の総合的な総括をするときに、その言葉が反映するのではと考える。
- 田畑委員長 それを受けて当委員会としての最終的な総括をするということでした。
- ほかにあるか。
- ( 「なし」という声あり )
- では次回の開催日を決めたい。
- 古森局長 8月の終わりくらいになるかと思う。執行部がまた絡んでくるので、執行部とも調整したいと思うが、大体どのくらいか。
- 《 以下、日程調整 》
- 川上委員 このことも含めて総括だから。大丈夫か。
- 古森局長 執行部の進捗を聞いた上で、また委員会として何か詰めるのか。もう1回で終わるのか、もう2回やるのか。
- 田畑委員長 詰めることはできないだろう。時間がなさ過ぎる。
- 布施副委員長 報告を受けて、進捗が遅いとなれば、スピード感を持ってやるべきだというのが総括としての委員長報告になればよい。だから、報告を受けてこれをやるという感じ。
- 古森局長 報告を受けて、委員長報告にすぐつなげていくのか。
- 布施副委員長 24日の後に皆で協議しなければならない。
- 古森局長 進捗状況を聞いた後にもう1回やるということか。
- 布施副委員長 そうだ。
- 田畑委員長 それでは次回開催日を8月24日火曜日の10時から開催したい。
- 古森局長 候補として。まだ執行部との調整があるので。
- 田畑委員長 一応8月24日の予定を入れておいていただきたい。
- ほかにあるか。
- 柳楽委員 先ほど副委員長からあった視察の件だが、この間、できれば津和野に

田畑委員長

行かせていただきたいという話をしていた。ここはそういった機会が持てるのであればお願いしたい。

ほかに委員からあるか。

( 「なし」という声あり )

では本日の委員会を終了する。

(閉 議 10 時 25 分)

浜田市議会委員会条例第65条の規定により委員会記録を作成する。

中山間地域振興特別委員会 委員長 田 畑 敬 二 ㊞